



西郷中学校学校便り 活気
学びの坂 和気
 根気

令和2年7月発行
 文責:校長 川越政紀

自分たちの学校のために!



先月の学校だよりでお知らせしましたとおり、7月3日(金)に生徒総会が開催されました。(予定では2日でしたが都合により変更になりました。)

生徒総会では、活動計画や年間目標・月別目標など今後の活動の柱になる内容が発表され、承認されました。ただ、例年と違い来年度の義務教育学校では生徒会組織が変更予定のため、今回の総会では12月までの目標等を決め、生徒会役員の改選が行われる11月以降に新しい組織での11月以降の目標等を決めることになりました。

全体協議では「社会に出たときに自信をもって生きるための学校のきまりはどうあるべきか」について、「通学用靴」や「靴下の色」などのテーマをもとに話し合いました。同じ主張でも根拠が違っていたり、根拠は同じでも主張が違っていたりして、議長団も意見をまとめるのに苦労しているようでした。このような経験が、「自分たちの学校」という意識を高め、生徒のみなさんのよりよい成長に繋がるのだと思います。この経験を活かして、さらに主体的な活動に繋げていくことを願っています。生徒会役員のみなさんお疲れ様でした。



自分の命は自分で守る

6月30日(火)に「避難訓練(地震)」を実施しました。日向灘沖で南海トラフ地震が発生したとの想定で行いましたが、実際に地震が発生した際に、パニックに陥らないよう正しい知識を身に付け、できる限りの準備を行っておく事が大切だと感じました。

現在も九州を中心に日本各地で大雨などによる災害・被害が出ていますが、本校でも合い言葉となっている「気づき、考え、行動する」を日頃から実践していきながら、状況に応じて判断できる力を身に付けていきたいですね。



他人の命も自分が守る

6月22日(月)に日本救急システム株式会社から3名の講師の方を招いて「救命救急法講習会」を実施しました。講習会では心肺蘇生法の流れや意味などを説明していただきながら、実際に心肺蘇生(胸骨圧迫)やAEDの取扱いなどを行いました。

いざという時に、大切な人の命を守るため、落ち着いて救急救命が行えるよう生徒のみなさんが真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。

